



第 1 回学校関係者評価委員会から

校長 中社 進

学校は、その教育活動やその他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき常に教育水準を高めていくことが義務付けられています。また、学校の情報を積極的に発信することになっています。その取組の一環として、前期の取組の評価報告とご意見を頂くために、学校評議員の皆様とPTA会長豊若さんにご足労頂き、学校関係者評価委員会を開催しました。その概要を報告します。対応策を含めた評価結果は学校ホームページにありますので、詳細は、そちらをご覧ください。

評価の概要・・・学校経営の重点にもとづき、4つの視点で生徒、保護者、教員アンケートを実施しました。その結果をもとに、A(よい)からD(努力を要する)の4段階で評価しました。以下に示したデータの数値はそれぞれのアンケートで肯定的に回答した割合です。記号は、成果(O)と課題(Δ), それに対するご意見や質問(・), 学校の回答や今後の改善の方向性(⇒)です。

<視点1> 子どもたちが安全・安心に学べる学校 ……A評価

○「学校は楽しい」と感じている・・・生徒95%

Δ「自分にはよいところがある」・・・生徒77%

・部活動や大会が中止となり、応援もできない状況だ。部活動だけでなく、第三者から客観的に褒められる場をもっと作ってほしい。

⇒授業や生徒会活動などでも発表し認め合う機会を計画的に設けていく。それが生徒の自己有用感にどうつなげるか、職員で認識を深めていく。また、地域の方に中学生の姿を見ていただく機会も積極的に設けたい。

<視点2> 生徒の確かな学びを保障する学校 ……D評価

Δ授業の内容がよくわかる（お子さんはよくわかると感じている）・・・生徒86%, 保護者69%

・補充的な学習はどのようにしているか。

⇒昼休みや放課後に必要な生徒に声をかけ補充学習の時間を取っている。まだ不十分であると感じている。まずは授業の中で力をつけさせることができるよう教員の指導力を高めていきたい。

Δ家庭学習の目標時間を守って取り組んでいる・・・生徒49%, 保護者52%

・家庭学習の時間が不十分だ。量の確保はもちろんだが、内容の方はいかがか。

⇒宿題はベースの部分に+αが必要。この+αの部分の指導がなかった。授業の改善と併せた改善を図る。

<視点3> 職員が協働し高めあい確かな指導力を育成する学校 ……B評価

○学校行事などは、常に学校教育目標との関連性を考えて企画に臨んでいる。

Δ業務の効率化を進め、午後8時までに退校している・・・教員64%

・退校20時という目標自体遅い。個人に任せるのではなく、学校全体で取り組むように。

・外部に任せたりシェアしたりできる仕事を見つけて、思い切ってサポートスタッフに任せよ。

<視点4> 地域社会の一員として信頼される学校……C評価

○地域の人に進んで挨拶をしている・・・生徒92%, 保護者82%

Δ地域の人・もの・ことから、いろいろなことを学んでいる・・・生徒74%

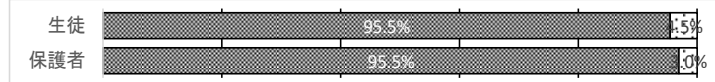
Δ地域の行事には進んで参加している・・・生徒51%

・「わくワーク体験」ができない。事業所も受け入れることが大変な状況だ。代替に地域との交流を新たな形で実施できないか。地区の担い手意識は大切。中学生は任せられるとやりがいを持つ。公民館行事などに参加させる工夫もよい。⇒遠方とのリモート交流の実績はあるが、地域の方とのリモートという視点はなかった。

前期評価の結果から（抜粋）

■ あてはまる
□ どちらかといえばあてはまる
● どちらかといえばあてはまらない
○ あてはまらない

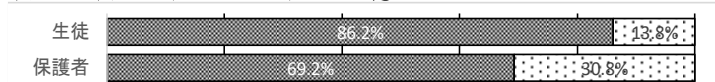
学校が楽しい（楽しそうに学校に行っている）



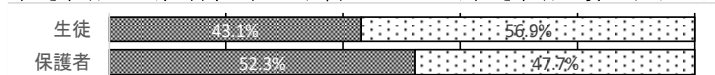
自分にはよいところがある



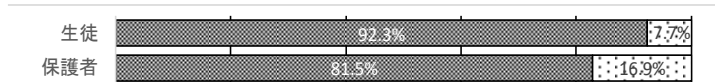
授業の内容がよくわかる（よくわかると感じている）



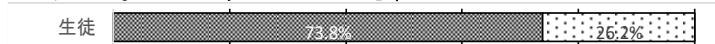
家庭学習の目標時間を守って取り組んでいる（家庭学習の姿は十分である）



地域の人にすすんで挨拶をしている（すすんで挨拶ができています）



地域の人・もの・ことからいろいろなことを学んでいる



松波中学校では学力向上を図るため、授業力向上に向けた研修を外部講師も招いて定期的に続けます。生徒は地域から学ぶことも欲しており、コロナ禍での地域連携の在り方を工夫します。それらを計画に盛り込み実践していきます。また学校内外で中学生が活躍できる場を増やしていきます。今後もぜひお知恵と力をお貸しください。

◇夏休みの出来事◇

8月5日(木) 松波中相撲部・北信越大会出場!

富山県射水市・グリーンパークだいまん相撲場で行われた北信越中学校相撲大会に、本校相撲部から、次の3名が参加しました。

個人軽量級…畑下征吾さん(3年)・一井大地さん(2年)
 // 重量級…又多悠貴さん(3年)

畑下さんは2回戦で長野県の選手に勝ち、3回戦では長野県の選手に惜敗しましたが、ベスト8となりました。一井さん・又多さんは1回戦で惜敗となりましたが、精一杯の姿を見せてくれました。

今後は、どの部活動も2年生を中心として行われます。新人大会に向けて頑張ってもらいたいと願っています

【畑下征吾さん(3年)の感想】

・残念ながら優勝はできませんでしたが、貴重な経験ができました。応援ありがとうございました!



◇TOPICS (7~8月)

❖8/27(金) 能登町子ども議会

町内の中学生が集って、能登町子ども議会が開催されました。中学生が模擬議会を体験することにより、議会の仕組みについて理解するとともに町政に興味・関心を持ち、社会への参画意識を高めることがねらいです。

本校からは、次の3年生3名が子ども議員として参加しました。

- ・橘なごみさん…福祉制度の認知度やインターネットを活用した福祉制度の発信とアナログな発信の充実について
- ・豊若春人さん…コロナ禍による能登町の観光業への具体的影響と、「新しい生活様式」での地域を盛り上げる方策について
- ・橋本晴輝さん…里山の保全状況と害獣被害の関連性、また里海の保全等に関する課題について

3人は、10分の持ち時間の中で、それぞれ自分の思いも交えながら、町政について質問したいことを話しました。持ち時間をフルに使って、堂々と話すことができ、貴重な体験となりました。



❖8/18(水) 全校登校日

8月6日に全校登校日を予定していましたが、感染防止のため8月2日~16日の期間、学校全ての活動を休止したため、この日は約1か月ぶりに全校生徒が集まる日となりました。この日の集会では、相撲部・野球部の納賞に続き、今年の体育祭のスローガンが発表されました。

《共鳴・絆は最強、皆で輝け》

共鳴とは、振動体が、外部振動の刺激を受けると、振幅が増大する現象のことです。互いの行動が互いの心を振動させ、皆が1つになった生徒主体の体育祭となることを期待しています。

❖サイエンスチャレンジ

中学生が協力しながら科学の原理や法則を用いたものづくりに挑戦し、科学に対する興味・関心をより一層高めることを目的に、今年も「サイエンスチャレンジ」が行われました。本校からは2年生3名が今年の課題に取り組みました。選手:金七智也さん・鳴瀬凌大さん・横山悠乃さん
 課題:手回し発電機を用いたモーターカーの制作

3人は夏休み中、部活が終わった午後毎日集まって取り組む姿が見られました。最後のビデオ撮影時には3人で協力してチャレンジする姿が見られました。結果は9月3日に公表されます。楽しみに待っています。



9月行事予定

月	日	曜	校内行事
9	1	水	始業式 グッドマナーキャンペーン 6限専門委員会 ~17:00補充学習(全学年、~9/6)
2	木		1~3限夏休み明けテスト
3	金		1~3限夏休み明けテスト ※後期生徒会選挙公示(~9/10)
4	土		
5	日		
6	月		グッドマナーキャンペーン② (~9/10)
7	火		
8	水		
9	木		13:40~15:30 スポーツ教室 (北國ハニービー来校・内浦体育館にて)
10	金		5~6限 奥能登大会壮行会・体育祭結団式
11	土		奥能登新人大会 (野球・テニス・剣道・相撲)
12	日		奥能登新人大会 (野球・テニス)
13	月		体育祭練習取組(~9/27、原則5~6限) ※9月いじめアンケート(~9/17)
14	火		
15	水		
16	木		
17	金		
18	土		
19	日		
20	月		敬老の日
21	火		
22	水		6限 生徒会后期役員選挙 立会演説会・投票
23	木		秋分の日
24	金		
25	土		全能登新人野球大会(予定)
26	日		
27	月		
28	火		9:00~体育祭(午前中)
29	水		体育祭予備日
30	木		